



令和5年度 全高等学校ボクシング新人大会

主催：北海道ボクシング連盟
日程：令和5年12月15日(金)～17日(日)

15日 | 16日 | 17日

女子

女子【ピン級】

清原 さくら(札幌創成) ① ————— 清原

女子【ライト級】

平島 鈴音(札幌工全) ① ————— 平島

男子2部

男子2部【ピン級】

男子2部【ライトフライ級】

なし

男子2部【フライ級】

吉澤 瞳真(札幌工全) ① ————— 吉澤
山口 涼太(札幌工全) ③ — WP(5-0) ————
菅原 陽(札幌日大) ② — WP(3-0) ————

男子2部【バンタム級】

桐澤 煌成(札幌工全) ① — RSC 1R1'18" ———— 桐澤
三上 大輝(旭川工) ② —————

男子2部【ライト級】

青塚 虎右太(札幌工全) ① — RSC 1R1'21" ———— 青塚
中村 優真(旭川工) ② —————

男子2部【L・ウェルター級】

濱 久史(旭川工) ① — RSC 2R 2'00" ———— 荻原
荻原 魁大(旭川工) ③ — WP(3-0) ————
板谷 悠生(旭川工) ② —————

男子2部【ウェルター級】

なし

男子2部【ミドル級】

久保 心湊(旭川工) ① ————— (認定) 久保

15日 | 16日 | 17日

男子1部

男子1部【ピン級】

中島 陽斗(札幌工全) ① ————— (認定) 中島

男子1部【ライトフライ級】

竹田 嵩(旭実業) ① ————— 安藤
安藤 楓(旭川工) ③ — RSC 2R1'03" ————
辻野 暁也(釧北陽) ② — WP(5-0) ————

男子1部【フライ級】

桐越 藍(札幌工全) ① — WP(3-2) ———— 桐越
神田 翔大(札幌龍谷) ② —————

男子1部【バンタム級】

新井 進吾(札幌工全) ① — WO ———— 澤口
片桐 幸哉(札幌創成) ④ — RSC 3R1'16" ————
澤口 仁(札幌工定) ③ — WP(5-0) ————
谷 潤人(札幌創成) ② —————

男子1部【ライト級】

成田 文輝(当別高) ① — WP(0-5) ———— 渡辺
渡辺 天(札幌創成) ④ — WP(4-1) ————
種田 瑛音(札幌創成) ③ — WP(0-5) ————
工藤 優雅(札幌工全) ② —————

男子1部【L・ウェルター級】

南 龍聖(札幌工全) ① — RSC 2R1'07" ———— 南
鈴木 康将(札幌創成) ② —————

男子1部【ウェルター級】

谷口 怜音(学園札幌) ① — WP(3-2) ———— 谷口
石山 凱也(旭川工) ② —————

男子1部【ミドル級】

松本ワヅカ(学園札幌) ① — WP(2-3) ———— 大江
大江 凱(札幌第一) ② —————

★参加人数(エントリー時点)

1部		2部		女子	
Pin級	1名	Pin級	0名	女子P級	1名
L F級	3名	L F級	2名	女子L F級	0名
F級	2名	F級	6名	女子F級	0名
B級	4名	B級	2名	女子B級	0名
L級	4名	L級	2名	女子L級	1名
LW級	2名	LW級	3名		
W級	2名	W級	0名		
M級	2名	M級	1名		
1部合計	20名	2部合計	13名	女子合計	2名
				合計	38名

★参加校 11校

【団体の部】優勝：札幌工業高等学校(30点)
第2位：旭川工業高等学校(18点)
第3位：札幌創成高等学校(11点)

【個人の部】最優秀賞：渡辺 天(札幌創成高等学校)
敢闘賞：桐越 藍(札幌工業高等学校)
敢闘賞：安藤 楓(旭川工業高等学校)

※表彰：団体の部 優勝、第2位、第3位
個人の部 男子1部各階級の優勝、2位、3位
男子2部各階級の優勝、2位